

1(1/2)



発言通告書

令和4年 8月22日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 佐 宗 龍 俊



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	50分	受付	8月22日	午前 /午後 8時47分
発言の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
1	<p>林業・木材産業に対する本市の取組について</p> <p>令和3年3月に「第2次新城市森づくり基本計画」が策定され、「森を育て、人が育ち、森と共に暮らす“未来の森づくり”」が新たなスタートを切った。</p> <p>また、令和元年度からは森林環境譲与税の譲与が開始され、本市の森づくり事業がより速やかに進むものと期待をしているが、これまでの取組や現状、今後の計画等について、以下伺う。</p> <p>(1) 森林環境譲与税の活用について</p> <p>ア これまでに譲与された森林環境譲与税の金額と、それがどのような事業にどれだけ活用されたか。</p> <p>イ 今後の活用予定、計画は。</p> <p>(2) 第2次新城市森づくり基本計画の施策体系に示された各施策方針における具体的な事業及び今後の計画について</p> <p>ア 基本目標1 (1) 計画的・戦略的な人工林の健全化の推進</p> <p>イ 基本目標1 (2) 多様で健全な森林の形成</p> <p>ウ 基本目標1 (3) 暮らしを守る森づくりの推進</p> <p>エ 基本目標2 (1) 地域材の利用拡大と新たな木材需要の創出</p> <p>オ 基本目標2 (2) 林業・木材産業の活性化</p> <p>カ 基本目標2 (3) 森林資源のエネルギー利用の推進</p> <p>キ 基本目標3 (1) (森づくりを通じた) 流域・広域連携の促進</p> <p>ク 基本目標3 (2) (森づくりを通じた) 交流人口・関係人口の拡大</p> <p>ケ 基本目標4 (1) 林業従事者の確保・育成</p> <p>コ 基本目標4 (2) 市民参画の拡充</p> <p>サ 基本目標4 (3) 未来の森づくりの担い手育成</p>			

1 (2/2)

シ これらの具体的な計画や事業内容を考えるのは誰で、どのように決定するのか。

(3) 林業・木材産業従事者及び事業者に対する支援について

ア 関係する各分野における新型コロナウイルス感染症の影響は。

イ 新型コロナウイルス感染対策に限らず、これまでに実施した具体的な支援と、今後予定している施策はあるか。

2 (1/1)



発言通告書

令和4年8月22日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 齊藤 竜也



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	8月22日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / 午後 8時55分
発言の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)			
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
1 廃校跡地の今後について (1) 本市の管理する廃校跡地の現状について ア 現在本市の管理する廃校の数と状態は。 イ 本市の廃校となった校舎や体育館などの施設の有効利活用例は。 (2) 廃校跡地のある地域の方々への説明と意見収集の進捗について ア 昨年度実施した廃校跡地のある各地域への説明会の内容は。 イ 地域の方々の意見を受けて今後の廃校の在り方などの検討状況は。 (3) 新城市公共施設等総合管理計画と新城市公共施設個別施設計画から考える廃校跡地の今後の展望について 具体的な計画内容は。				
2 中学校部活動の地域移行について 本市教育委員会の見解と現在の計画、進捗は。				

3 (1/2)



発 言 通 告

令和 4年 8月 23日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 山 口 洋 一



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	8月23日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / 午後10時14分
発言の種類	<input checked="" type="radio"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 新城南部企業団地産業廃棄物中間処理施設について</p> <p>産業廃棄物中間処理施設は愛知県の平成27年11月5日の事業認可により翌平成28年4月から本格稼働し、4年後の令和2年11月4日に更新許可により現在に至っており、本市は平成27年5月より施設周辺環境調査を行いその結果はHPにて公表されている。</p> <p>結果として1号規制基準値18に対し、令和2年3月に24が測定されて以降15～17は都度5回。2号規制基準値25に対し令和2年3月に34(2次発酵槽用脱臭棟)が測定されて以降、令和2年3月12日の臨時測定は24、更に本年5月に27、7月には32の臭気指数が公表された。</p> <p>そこで現在の産業廃棄物中間処理施設の対応について以下同う。</p> <p>(1) 令和4年5月測定結果27に対する減臭対策への措置と成果は。</p> <p>(2) (1)の措置にも関わらず令和4年7月測定結果32の根本的原因は。</p> <p>(3) (2)の減臭対策への措置と成果は。</p> <p>(4) 搬送・搬出時の臭気発散の情報があるが、事業者が「天蓋付密閉運搬車」利用の実態把握は。</p> <p>(5) 下水汚泥を原料としてリン酸を抽出し、輸入停滞で高騰する対策としての事業転換提示を事業者に要請できないか。</p> <p>(6) 市は、産廃問題の解決は、悪臭の苦情が出ない状況と述べているが、その考えに変化はないか。</p> <p>2 市内小学校統廃合による廃校学校敷地・諸施設の利用状況について</p> <p>本市における小学校統廃合は、新市合併前の新城地区にて昭和37年(1962)富岡・清水野に続き八名井・宇理を統合し八名小学校に、昭和48年(1973)日吉・市川に次いで翌年吉川を統合した舟着小学校を設立し、60年から</p>				

3 (2/2)

50年の学び舎として地域と一体になって子どもたちの健全育成と地域産業の発展の為学校跡地の有効利活用を図って来た。

そこで新市発足後の小学校統廃合により学校跡地がどのような活用形態で有効利用されているか以下伺う。

対象学校は以下の順で ①菅守 ②開成 ③巴 ④協和 ⑤連谷 ⑥海老 ⑦鳳来西 ⑧山吉田 ⑨黄柳野

- (1) 現在の利活用状況（年間回数）。
- (2) 活用に当たっての利用料。
- (3) 活用に当たっての維持管理方法及び維持管理費（水光熱費含む）。
- (4) 活用に当たって今後見込まれる修繕・点検料。
- (5) 構築物の耐震度。
- (6) 敷地等の地積及びその内の借地面積並びに借地料。
- (7) ①から⑨までの全地積及びその内の借地面積並びに借地料。
- (8) 学校跡地に隣接する保育園等の未活用施設の有無。
- (9) 旧学区からの要望等。
- (10) 現在懸念される問題。
- (11) 3年後の展望。

4(1/2)



発 言 通 告 書

令和4年 8月24日

新城市議会議長 様

新城市議会議員

浅 尾 洋 平



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	8月24日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / 午後10時27分
発言の種類	<input checked="" type="radio"/> 一般質問・ <input type="radio"/> 本会議質疑・ <input type="radio"/> 委員会質疑・ <input type="radio"/> 討論 (該当に○印を記入)			
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 新型コロナウイルス感染症から市民の命と暮らしを守る対策について</p> <p>新城市内の感染者は8月17日、初めて100人を超え、110人となった。市民病院だけでなく民間クリニックを含め、医療現場は大変な状況と推察する。新型コロナウイルス感染症から市民の命と暮らしを守る立場から、以下伺う。</p> <p>(1) 新城市民病院では入院・救急受け入れ・手術それぞれ一定の制限を行っている と聞いている。その理由と現在の医療現場の状況を伺う。</p> <p>(2) 新城市民病院の新型コロナウイルス感染症専用ベッドの稼働状況について伺う。</p> <p>(3) 「第7波」は国内でも、過去最多の患者数を出している。本市が取り組んだ感染 防止対策と反省点、今後の課題を伺う。</p> <p>2 市長・市全般などと旧統一協会との関わりの有無について</p> <p>現在、靈感商法や多額の寄附をめぐる金銭トラブルなどで裁判所が違法認定を した「旧統一協会」(現在は世界平和統一家庭連合)と国会議員との関係が厳しく 問われている。</p> <p>奈良市では、関連団体のイベントを後援していたほか、2件の寄附を受けていた 事を明らかにした。また、社会福祉協議会でも寄附を受け取っていたということ である。奈良市は、市民の理解が得られないとして、イベントの後援をさかのぼって 取り消したほか、寄附を返金することを決めた。私は、国から地方にいたるまで、 政治家や自治体は、反社会的行為を繰り返してきた団体とはキッパリ手を切るべき だと考える。そこで、以下伺う。</p> <p>(1) 市長の旧統一教会や関連団体に対する考えを伺う。</p> <p>(2) 市長、社会福祉協議会などの公共的団体が、旧統一協会やその関連団体の行事に 出席したり、後援や祝電を行ったり、寄附などを受けたことはあるのか伺う。</p>				

4 (2/2)

- 3 新城南部企業団地内の産業廃棄物中間処理施設の悪臭対策について
 - (1) 当該事業者が排出した悪臭が、悪臭防止法上の規制基準を超過した回数を伺う。
また、7月7日、当該事業所から2号基準を超える悪臭が出たことへの対応を伺う。
 - (2) 稼働から令和4年8月末まで、悪臭の苦情の件数(のべ)、最近の苦情内容、地元区長や住民の声を伺う。
 - (3) 市長は、当該事業者が悪臭を排出し続ける現状をどのように認識しているのか伺う。

- 4 小・中学校の給食費の公会計化と保護者負担軽減について
 - (1) 各小・中学校の給食費(月額)の把握は出来ているのか伺う。
 - (2) 公会計化は、自校方式・センター方式・親子方式など方式の違いは問わないのか伺う。
 - (3) 物価高騰によって給食費の値上げがあり得る状況のもと、6月定例会で保護者の負担軽減のため値上げを止めるよう求めたが、その後、学校側や保護者から給食費の据え置き・無償化を求める声はなかったか伺う。また、市として保護者の負担軽減策は検討していないのか伺う。

- 5 学校給食共同調理場建設(市内17校の給食室を1か所に集約化)について
 - (1) 17校受け入れ改修工事計画の現状と課題について伺う。
 - (2) オーガニック食材や地元産の食材を増やしていけるのか伺う。また、共同調理場の運営は、民間委託(8年契約上限16億円)であるが、調理員の時給をいくらに設定する予定か伺う。
 - (3) 共同調理場建設の計画・方針の決定過程において、市は、自校方式との比較検討(建設費、修繕コスト、人件費、維持管理費などの比較)を行ったのか伺う。

5(1/1)



発 言 通 告 書

令和4年 8月 24日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 小野田直美



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	45分	受付	8月24日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / 午後 11時20分
発言の種類	<input checked="" type="radio"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 こども子育て政策について</p> <p>令和5年4月に内閣府の外局として「こども家庭庁」が設置され、「こどもまんなか社会」を目指す取り組みが本格的に始動する。日本のこども子育て支援の転換点である。本市も、生き辛い思いを抱えていたこどもや保護者がのびのびと自由に暮らせる地域を、共に創っていくことが重要であると考え、以下伺う。</p> <p>(1) こども家庭庁設置の背景と自治体(市)の役割は。</p> <p>(2) 本市の課題と強化すべきところは。</p> <p>2 葬儀後のご遺族への窓口対応について</p> <p>大切な人を亡くされたご遺族は、葬儀後に市役所等で多くの多岐に渡る手続をする。特にご遺族が高齢の配偶者や市外に住む親族の場合は、必要な書類などを探し出し、行き慣れない市役所で手続を行うので、大きな負担になるのではないかと考え、ご遺族の手続を、より負担少なく効率的に行うための窓口サービスが必要であると考え、以下伺う。</p> <p>(1) 本市の年間死亡届出件数(過去5年間)の推移は。</p> <p>(2) ご遺族の手続と市の対応の流れは。</p> <p>(3) 手続中の課題は。</p>				

6 (1/1)



発 言 通 告 書

令和 4年 8月 25日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 小林 秀徳



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	40分	受付	8月25日 午前/午後 8時35分
発言の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)		
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)			
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)			
1 新型コロナウイルス感染症による後遺症について 以下に基づき伺う。 (1) 市民病院における後遺症患者数について。 (2) その後遺症患者の症状及び対応について。 (3) 後遺症患者のための専門外来の設置について。			
2 山の湊号について 以下に基づき伺う。 (1) これまで、利用者を増やすために実施した施策について。 (2) 運用実績についての分析について。 (3) 利用者アンケートなどにおいて乗客の声を聞いた内容等について。 (4) 今後における利用者の増加が期待できる環境変化や要因について。 (5) 来年度以降に向けての考え方について。			
3 鳳来総合支所跡地の活用について 策定委員会を開催したその検討内容について伺う。			

2 (1/1)



発言通告書

令和4年 8月 25日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 竹下修平



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	40分	受付	8月25日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / 午後 8時×6分
発言の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)			
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
1 メタバースの活用について (1) メタバースに対する市の現状認識は。 (2) 地方自治体における、メタバース技術の活用に対する考えは。 (3) 今後、本市において観光や商業分野でのメタバース活用の可能性は。				
2 市内の公園について (1) 市が管理している公園の総数と各地域の内訳は。 (2) 利用禁止となっている遊具の有無と今後の改修計画は。 (3) 今後、市内にインクルーシブ公園を設置する想定は。				

8(1/2)



発言通告書

令和 4年 8月 25日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 カークランド 陽 子



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60 分	受付	8月25日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / 午後 9時06分
発言の種類	<input checked="" type="radio"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
1 4月に保護者に配布された「学校給食の共同調理場への移行について」と、ほのか8月号の学校給食に関する記事の内容について				
(1) 「学校給食の共同調理場への移行について」の中に「これまで積み上げてきた新城市の学校給食の伝統に新たな手法を加えることで、新城市の児童生徒がさらに給食を楽しめる環境を整えていきます」とあるが、「新城市の学校給食の伝統」と「それに加えてさらに給食を楽しめるようにするという新たな手法」とは何か。				
(2) 以下4項目の具体的な方法を伺う。				
ア 安全安心な給食の安定的な供給				
イ 食育の促進				
ウ 地産地消の促進				
エ 郷土愛を育む献立の充実				
(3) ほのか8月号の学校給食に関する記事について以下伺う。				
ア 各学校で作る自校式給食と、共同調理場のメリット・デメリットについて、H27年に新城市教育委員会が作成した「新城市の学校給食のあり方検討資料」にある内容と違うのは何故か。				
イ 「全ての学校の改修工事を終えるにはかなりの年数と費用が必要」とあるが、何年でいくらかかるのか。				
ウ 概算事業費の合計額が記されていないが、記さなかったのはなぜか。				

8 (2/2)

エ 概算事業費は、「昨今の物価高騰などの影響を受け、算出することが非常に難しい状況にある」とあるが、今後、今回示された39億円から上がることを想定しているのか。

2 有機農業について

平成18年に、有機農業の推進に関し、基本理念を定め並びに国及び地方自治体の責務を明らかにするとともに、有機農業の推進に関する施策の基本となる事項を定めることにより、有機農業の推進に関する施策を総合的に講じ、持って有機農業の発展を図ることを目的とした「有機農業の推進に関する法律」が制定された。また、今年4月には、環境と調和の取れた食料システムの確立のための環境負荷低減事業活動の促進等に関する法律「みどりの食料システム法」が施行された。そこで以下伺う。

- (1) 本市の有機農業や農作物に関する方針は。
- (2) 本市での有機農業や農作物を推進するための現時点での取り組みは。

3 新型コロナウイルス感染症第7波と子どものマスク着用について

- (1) 本市での第7波による死亡者や重症者の数に鑑みた、新型コロナウイルス感染症による影響に関する認識は。
- (2) 子どものマスク着用について、本市の現時点での対応を伺う。
- (3) マスク着用が子どもに与える影響について、本市の認識を伺う。

9 (1/1)



発言通告書

令和 4年 8月25日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 丸山隆弘



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	8月25日 午前/午後 9時2/分
発言の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問 ・ 本会議質疑 ・ 委員会質疑 ・ 討論 (該当に○印を記入)		
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)			
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)			
<p>1 温泉施設「うめの湯」存続について 6月定例会一般質問で、市は「民間譲渡などで活性化につなげたい」と答弁。今後の方針を伺う。</p> <p>2 旧県立高等学校施設と跡地について (1) 旧新城東高等学校の施設及び跡地活用について、6月定例会の一般質問で「できるだけ利活用の可能性を追求する。市民や民間団体の意見を聞く」と市長が答弁。9月23日開催の「市民まちづくり集会」では、「旧新城東高等学校の跡地について」をテーマとして意見交換をされる。今後の方針を伺う。 (2) 旧鳳来寺高等学校の跡地について、6月定例会終了後の月末に、市長は関係地域へ出向き意見交換をされたと聞く。経過及び今後の方針を伺う。</p> <p>3 学校給食共同調理場について (1) 視察を行った田原市は、市町村合併を経て施設の合理的運営に早急に取り組んだ。野菜はできる限り地元でとれた旬のもの、米も地元田原産を使い「食の安全」、「地産地消」に積極的に取り組み、地域資源を活用した施設整備、食べ物に興味を持たせる仕組みづくりを方針としている。本市の方針を伺う。 (2) 広報ほのか8月号掲載の共同調理場のデメリットの対応を伺う。</p> <p>4 水道料金の改定について 昨年12月以降の水道料金等審議会のこれまでの経過及び答申状況を伺う。</p> <p>5 市公用車の車検切れ運行について 令和4年7月29日に情報提供のあった車検切れの運行、経緯について伺う。</p>			

10(1/2)



発言通告書

令和 4年 8月25日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 今 泉 吉 孝



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60 分	受付	8月25日	<input checked="" type="radio"/> 前 / 午後 9 時23分
発言の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論			(該当に○印を記入)
発言事項(一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨(一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 本市における視覚障がいをお持ちの方への対応について</p> <p>(1) 本市の視覚障がいをお持ちの方の人数は。</p> <p>(2) 本市の視覚障がいをお持ちの方が、来庁時および、市内にある公共施設来訪時において、通常時と災害時の市職員の対応は。</p> <p>2 本市の統廃合され、廃校になった学校施設の管理状況について</p> <p>(1) 本市における統廃合で廃校になった学校施設の数は。</p> <p>(2) 現在の管理状況は。</p> <p>3 本市における生活に困難を抱える方々への今後の対応について</p> <p>物価高や新型コロナウイルス感染症で経済的な影響がおさまらないなか、国からの様々な支援の打ち切りや減額がされようとしているが、本市の今後の対応について伺う。</p> <p>(1) 本市における、直近の生活困窮層の割合は。</p> <p>(2) 年金受給者における公的年金が78万円以下の人数は。</p> <p>(3) 経済的に困難を抱える市民や企業に対して、新城市独自の対応策はあるか。</p> <p>4 野田城について</p> <p>来年、「野田城の戦い」から450年をむかえるにあたり、地元、ちさと郷土研究会の方々が中心となって様々なイベントを開催しようと頑張っておられるが、現在の野田城の整備状況と、本市の対応について以下伺う。</p> <p>(1) 野田城における周辺整備も含めて現在どこまで進んでいるか。</p> <p>(2) 市民との連携をはかり、協力体制をとっているか。</p> <p>(3) 中市場の大野田城も含めて考えているか。</p>				

10 (2/2)

(4) 今後、市としてどのように支援していくのか。

5 本市に残されている、昭和からの歴史的記録を写し撮ってきた記録写真と、その保存について

(1) 現在残っている記録写真のネガフィルムや紙焼きの写真の正確な数は把握しているか。

(2) 資料的価値の認識はあるか。

(3) デジタル化はどこまで進んだか。

11 (1/1)



発 言 通 告 書

令和 4 年 8 月 2 5 日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 鈴木 長 良



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	45分	受付	8月25日 (午前) / 午後 9時26分
発言の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問 ・ 本会議質疑 ・ 委員会質疑 ・ 討論 (該当に○印を記入)		
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)			
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)			
1 投票しやすい選挙の環境づくりについて 超高齢社会の加速と、深刻な過疎化の進展により市民の投票環境が大きく変化するなか、国民の権利と義務である投票に対する本市の取組を伺う。 (1) 過去10年間の本市の投票率の推移は。 (2) 過去10年間の本市の投票所の数の推移は。 (3) 本市の期日前投票の投票者数の推移は。 (4) 本市の不在者投票制度の利用状況は。 (5) 投票率向上に向けた本市の取組は。			
2 地域猫の課題と取組について 「動物の愛護及び管理に関する法律」の趣旨である、飼い主のいない猫との共生のための本市の取組を伺う。 (1) 本市に寄せられる地域からの苦情は。 (2) 地域住民の相互理解に対する本市の取組は。 (3) 不妊去勢処置に対する本市の考え方は。			
3 土砂災害と洪水害対策について (1) 直近2年間の本市の土砂災害と洪水被害の実態は。 (2) 災害の復旧に対する本市の取組状況は。			

12 (1/1)



発 言 通 告 書

令和 4年 8月 25日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 鈴木 達 雄



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	50 分	受付	8月25日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / <input type="radio"/> 午後 9 時 ~ 7 分
発言の種類	<input checked="" type="radio"/> 一般質問・ <input type="radio"/> 本会議質疑・ <input type="radio"/> 委員会質疑・ <input type="radio"/> 討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
1 安全でおいしい学校給食を安定的に提供する取組について 本市の学校給食は、作手小中学校の親子方式以外、自校方式で提供されている。将来に渡り安全でおいしい学校給食を安定的に提供するため、平成27年から学校給食のあり方について検討した結果、共同調理場方式へと移行することとなり、現在、学校給食施設改築事業が進められている。それに関し以下伺う。 (1) 本市の学校給食に関して現状の課題は何か、あらためて伺う。 (2) 自校方式から共同調理場方式へと舵を切ったが、現状の課題の解決となるか。 (3) 「自校給食の良さを継承し、共同調理場のメリットを生かした学校給食を」と広報ほのか8月号で説明しているが、具体的にはどういうことを行うのか。 (4) 共同調理場方式のデメリットとされる事項は何か。それへの対応策を伺う。 (5) プロポーザルによる学校給食調理等業務委託事業者の評価選定ポイントは。 (6) 進められている共同調理場施設整備及び各学校受入施設整備について伺う。 ア 整備事業費及び財源見込み、将来負担(借入返済)見込み イ 施設建設・準備段階の業務委託事業者の支援業務内容 ウ 共同調理場施設における段差のある敷地の有効活用、安全対策 エ 同じく搬出搬入時車両集中を見越した走行・駐車スペースの確保 オ 同じく排気、排水処理などの施設内及び施設周辺の環境保全対策 (7) 共同調理場事業の運営について伺う。 ア 年間運営費及び財源見込み イ 市と業務委託事業者の業務分担の内容 ウ 停電時、災害時の対応 エ 児童生徒数(食数)減少への考え方、対応				

13 (1/1)



発言通告書

令和 4年 8月25日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 山田辰也 

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	8月25日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / 午後 9時30分
発言の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問・ <input type="checkbox"/> 本会議質疑・ <input type="checkbox"/> 委員会質疑・ <input type="checkbox"/> 討論 (該当に○印を記入)			
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
1 学校給食共同調理場整備事業について				
(1) 9年前、穂積前市長のもとで有識者を招き行政と市民が協働し「新城市自治基本条例」が制定された。この条例を基に現在計画している共同調理場整備事業の進め方を伺う。				
ア 新城市自治基本条例の目的である第1条を尊重した共同調理場整備事業計画となっているか。				
イ 教育委員会が主体の事業、現在までの計画の進め方について教育長の見解は。				
ウ 市議会議員への情報提供について、行政はどうあるべきと考えるか。				
エ 第4条まちづくりの基本原則をどのように理解し実行するのか。				
(2) 今後の新城市の人口減少と生徒数の減少から懸念される問題を伺う。				
ア 生徒数の減少による問題点と解決策は。				
イ 40億円を超える大型建設事業が及ぼす市の財政への影響は。				
ウ 維持管理費が将来負担とならないか。				
2 高速バス「山の湊号」について				
多くの市民より運行反対の意見が出されている事業である。地域間幹線系統補助金のめどが立ったとの説明がされて久しいが、いまだ明確な議会への説明がなされていない為以下伺う。				
(1) 地域間幹線系統補助金の申請結果は。				
(2) 現在の利用状況は。				
(3) 令和3年度の総運行事業費は。				
(4) 令和4年度の予定運行事業費は。				

14(1/2)



発言通告書

令和4年 8月25日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 滝川健司



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	8月25日 午前/午後 9時40分
発言の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)		
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)			
<p>1 安倍晋三元内閣総理大臣の「国葬」について</p> <p>9月27日に開催される安倍晋三元首相の国葬、弔旗の掲揚や黙とうといった弔意の表明など明確に示されていないが、地方自治体、学校などで対応に戸惑う事となりかねない。政府は企業や学校などに対し、追悼のため弔旗掲揚や葬儀時間中の黙とうを要請するかどうかについて、葬儀の在り方を現在検討しているところであり、国民一人一人に喪に服することを求めるものではないと説明しているが、本市の対応を伺う。</p> <p>2 人口減少の進む本市の水道事業について</p> <p>令和元年10月1日に水道法の一部を改正する法律が施行され、水道事業の目的が新規整備から基盤強化とされ、水道料金の水準も健全な経営を確保することができるものである必要があるとされた。また、施設の更新に要する費用を含むその事業に係る収支の見通しを作成し、これを公表するよう努めなければならないとされ、長期的な経営の見える化と利用者とのコミュニケーションの促進が求められている。</p> <p>現在行われている水道料金等審議会での議論をふまえ、急激な人口減少の進む本市の水道事業の経営展望について伺う。</p> <p>3 有海緑地公園の企業用地化について</p> <p>現在、新城インター周辺企業団地2期事業の整備を目指し基本計画の策定等が行われているが、用地開発販売までにはかなりの時間を要すると思われる。1期販売時には、新城インター周辺への進出希望事業者が幾つかあったと聞いている</p>			

14(2/2)

が、それらの企業が他市に進出する前に早期に用地の開発が必要である。

そこで、大規模な開発造成の必要のない野球場を含む有海緑地公園を企業用地化し早期に販売する可能性について伺う。

4 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、コロナ対応のための取組である限り、原則地方公共団体が自由に使うことができる交付金である。本市においてこれまで多種多様な事業に充当されてきたが、コロナ禍において影響を受けた市民・事業者の負担の軽減を鑑み、公平性等をふまえどのようなプロセスを経て事業に充当されたのか伺う。また、交付基準とこれまでの交付額を伺う。

15 (1/1)



発言通告書

令和4年 8月25日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 柴田 賢治郎



下記のとおり発言したいから通告します

所要時間	60分	受付	8月25日	<input checked="" type="checkbox"/> 午前 / <input type="checkbox"/> 午後 9時48分
発言の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問・ <input type="checkbox"/> 本会議質疑・ <input type="checkbox"/> 委員会質疑・ <input type="checkbox"/> 討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)	1 本市における大規模災害時におけるシナリオについて この7月には静岡東部で地震があり同日に九州では桜島の噴火警戒がレベル5に引き上げられた。本市では南海トラフ地震での影響も予想され、災害時のあり方を確認する必要があることから、以下伺う。 (1) 基幹的広域防災拠点候補地として当地の新城総合公園が挙げられているが、その整備計画があるのか。また、愛知県基幹的広域防災拠点の設置が本市にあり得るのか伺う。 (2) 平成28年熊本地震発生時には、プライベート空間を確保するために避難所でマイカーを用いた避難形態があったが、本市での受け入れ態勢を伺う。 (3) 被災者への物資供給のシナリオを伺う。 2 本市における都市開発の在り方について 近隣では大型ショッピングモールの開業が予定されているが、本市では都市計画の縛りが開発を難しくさせ、市外に人、物資の流失を許しているように思える。そこで本市の都市開発をどのようにするのか伺う。 (1) 人口流入を促せるような、安価な住宅地の供給を考えているのか伺う。 (2) 本市における都市再生整備計画があるのか伺う。また、社会資本総合整備計画について伺う。 (3) 有海緑地公園の工業用地転用の可能性について伺う。 3 新城市6次産業化推進戦略の現状について 新城市6次産業化推進戦略が策定され5年が過ぎることから、以下伺う。 (1) 認定事業者数の推移、動向について。 (2) 成果目標に対して変更があるか。 (3) 実施事業者への支援状況と今後について。			

16 (1/1)



発 言 通 告 書

令和 4年 8月 25日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 中西 宏 彰



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	40分	受付	8月25日	午前/午後 9時56分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論			(該当に○印を記入)
発言事項(一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨(一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 新城南部企業団地産業廃棄物中間処理施設の環境対策について</p> <p>新城南部企業団地の産業廃棄物中間処理施設における定期臭気測定において、令和4年5月31日に2次発酵槽用脱臭棟において約2年ぶりに規制基準値を超過し、7月に実施した定期臭気測定においても2次発酵槽用脱臭棟においても規制基準値を超過した。市が実施する定期測定において2回連続で規制基準値を超過することは、1次及び2次発酵槽用脱臭棟が稼働している期間においては初めてのことでありと把握している。</p> <p>そこで、以下何う。</p> <p>(1) 2次発酵槽用脱臭棟における規制基準値超過の原因は。</p> <p>(2) 当該事業者に対して講じた市の対応は。</p> <p>(3) 当該事業者の対応・対策状況は。</p> <p>(4) 2回連続で規制基準を超過したことに対する市の見解は。</p> <p>(5) 地域住民から悪臭苦情等の連絡状況は。</p> <p>(6) 多くの地域住民から同施設への搬入搬出車両からの悪臭苦情が挙げられているが、その後の対応・対策状況は。</p> <p>(7) 新城南部企業団地内の各企業からの悪臭苦情等の連絡状況は。</p> <p>(8) 新城南部企業団地内の各企業との情報共有・連絡会議開催等の進捗状況は。</p> <p>(9) 地域住民に対し市の責務として説明等の有無は。</p>				